

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

平成24年10月号

編 集

発 行 人

武田 隆久

〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15

一般社団法人 日本病院会 通信教育課

TEL 03-5215-6647 (受講生専用)

FAX 03-5215-6648 (受講生専用)

URL <http://www.jha-e.com/>

受付時間

9:00~17:00
(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)

発 行 日

毎月1日

定 価

1部 150円 1カ年1,600円(送料共)

郵便振替

00190-5-396045

名 義

一般社団法人 日本病院会 通信教育部

病院の経営の質を支える診療情報管理士

土井 章弘

財団法人操風会 岡山旭東病院 院長
岡山会場 基礎課程(医療概論) 講師

診療情報管理士の仕事は、施行した診療情報が論理的かつ正確に記録され、その記載が妥当で適切であるかを検証・評価するだけでなく、それに基づいたデータ統計を提供することが、病院のマネジメントに必須のものとなってきた。

当院では平成10年に診療情報管理士を採用した。当初は専属の部屋などもなく図書室の一角で執務する状態であった。現在は、3名のスタッフを配し院長直属として、電子カルテからの診療情報を管理し、その診療データを用いて事務部・看護部・診療部・診療技術部・営業部門などの医療スタッフからの各種統計依頼にも応えている。また、退院時サマリーの2週間以内作成の達成度は現在95%以上で、未作成の医師へは催促も行っている。当院は、平成16年からDPCを導入しており、これにより画期的と感じたことは、比較的簡単に自院と他院との比較ができるようになったことである。自院の立ち位置を確認することで、医療サービスの向上ができ、結果的には生産性の向上にも役立っている。

当院の診療情報管理士の職場は大きく2つに分けられており、診療情報管理室に3名、医療秘書課に5名が配属されている。事務職採用に際しては資格取得者を優先的に採用しており、DPCへの対応や医師事務作業補助業務においても貴重な存在となっている。診療情報管理室に所属していても、診療情報管理学会などに参加していくことが、継続教育の面からも大切であると思う。

現在当院では、診療情報を診療報酬請求だけに留まらず、DPCデータを厚生労働省や日本病院会などに提示し、施設間比較された情報をベンチマークとして活用している。また、大学等の研究機関へもデータを提示することで学術的な視野からの分析も期待しているところである。

今や診療情報管理士はマネジメント能力も期待され、医療機関にはなくてはならない存在となりつつある。

当院の診療情報管理室スタッフの1人は、「やりがいのある職場で働けて楽しい。私たちは特に診療情報の管理だけでなく、大学の研究機関や院長をはじめ、他職種の職員からも依頼や相談を受けます。様々な統計データを四苦八苦しながらも提供することで、感謝もされ多くの人との出会いもあり自分を磨ける職場です。診療情報管理室があつてよかったと思われるよう今後も期待以上の情報を提供していきたい。」と話してくれた。

診療情報管理士の仕事は、病院経営のデータ集積のみならず、統計・指標を示すことで経営の質の向上にも貢献している。

